

【記載例と注意事項】

※必ず両面印刷（長辺綴じ）で提出すること

京都府職員（一類）採用試験（技術系・第2回）専門性確認シート
（ 機 械 ）

試験区分	受験番号	氏 名
機 械	〇〇〇	京都 太郎

【留意事項】

- ・専門性確認シートの作成にあたっては、必ず記載例を参照し、注意事項を遵守してください。
（記載例の注意事項を遵守できていない場合は、減点とする場合があります。）
- ・本シートの様式はWordかPDFのいずれかを使用してください。
- ・記載例の体裁を基準としますので、様式の体裁を変更しないでください。
（様式の体裁を変更し、提出した場合は、減点とする場合があります。）

設問1 これまでの専攻学科、研究論文、職務等において培ってきた得意分野・専門分野を、以下の分野表から1つ選択（必須）し、□に「レ」を記入してください。（「⑩その他」を選択した場合は、括弧内に具体的な分野を記入すること。）

分野表	デザイン・情報	☒ ①設計工学	☐ ②生産工学
		☐ ③材料工学	
	エ ネ ル ギ ー	☐ ④熱工学	
	ロボット・モビリティ	☐ ⑥機械力学	
		☐ ⑧人間工学	☐ ⑨生体工学
	そ の 他	☐ ⑩その他（ ）	

設問をよく確認し、記入してください。

（次頁（裏面）も記入してください。）

受験番号 ○○○

設問2 設問1で選択した分野について、あなたがこれまでに取り組んできた期間と取り組んできたことを、専門性を交えて具体的に記述してください。

取り組んだ時期と期間 大学2回生の頃に1年間

■■■■■■■■の■■■■について、・・・

【注意事項】

●記述方法について

- ・本シートはWord 又は手書きで記入してください。枠内に収まるように記入し、枠の大きさ等是不変更しないでください。また、Word の場合は字体を不変更せず、文字の大きさは11 ポイントで記入してください。
- ・設問2 と3 の表現方法は自由です。図やグラフ等も使用できます。

●第2次試験でのプレゼンテーションについて

- ・第2次試験では、本シートに基づいて専門性を確認する個別面接を行います。
- ・個別面接では、最初に設問2，3に記載した内容を基に、3分間のプレゼンテーションを行っていただき、その後に質疑応答を行います。（本シートや資料の持込みはできません。）
- ・質疑応答については、記載分野以外についても行います。

（次頁も記入してください。）

受験番号	〇〇〇
------	-----

設問3 設問2で記述されたことを踏まえて、今後どのような業務に携わりたいか、また、あなたの専門性をどのように京都府の行政に活かしていきたいかについて、あなたの考えを具体的に記述してください。

■■■■■■の■■■について、・・・